

音羽川の水質調査

3 w

1 はじめに

音羽川は、通学路の途中にある川です。上流の方が、きれいだと思います。下流に行けば行くほど家などの建物が多くなるので、生活排水などの影響があると思うからです。なので、CODや透視度の値が上流の方が良いと思います。

2 現地調査

日時 令和2年9月27日(日)

天気 晴れ

地点	地点名	住所
A	音羽川（上流）	〒441-0203 豊川市長沢町西切山付近
B	音羽川と山陰川の合流地点	〒441-0201 豊川市萩町三反田 21 付近
C	山陰川（上流1）	〒441-0201 豊川市萩町萩沢奥付近
D	山陰川（上流2）	〒441-0201 豊川市萩町後田奥付近
E	国府小学校付近	〒442-0854 豊川市国府町寒若寺 6-1 付近
F	白川と音羽川の合流地点	〒441-0311 豊川市御津町御馬中島付近

地点	COD	透視度	水の色	水におい	水温	pH	泡
A	8	57cm	とうめい	なし	20℃	6.5	無
B	5	57cm	とうめい	なし	23℃	5.5	無
C	6	57cm	とうめい	なし	22℃	6.5	無
D	8	57cm	とうめい	なし	22℃	6	無
E	8	57cm	とうめい	なし	23℃	5.5	無
F	8	52cm	茶色ぽい	あり	24℃	6	有

3 川の周りの様子

地点	植 物		動 物	
	名 前	数	名 前	数
A	杉	53	くも	5
			蚊	34
			ツーリングしている人	1
B	ヒガンバナ	32	トンボ	8
	すすき	85		
C	雑草	52	トンボ	10
			くも	3
			ちょう	1
D	ふじばかま	52	トンボ	2
	ヒガンバナ	21	蛾	8
			ひばり	1
			ミツバチ	18
			はなばち	15
			あしながばち	14
			工事をしている人	5
E	くずつた	43	鯉	33
	ヒガンバナ	42	かえる	1
			散歩をしている人	3
F			バッタ	12
			釣り人	8
			ハゼ	12

- ・ D地点で、水が湧いていた。

4 結果から分かること

【現地調査から分かること】

- ・ CODの結果を見ると、A地点は上流なのにD・E・F地点と同じ8という結果でした。ですが、透視度を見ると、A～E地点は57cmと透視度計のMAXで、F地点は52cmと少し濁っていたので、見た目は下流の方が汚いが、実際は上流のA地点と下流のF地点ではCODの結果にかわりがないということが分かりました。
- ・ 水の色を見るとA～E地点は、透明だが、F地点は、茶色っぽい色でした。

- ・水のおおいを調べると、A～E地点はしなかったが、F地点は海の近くなので塩っぽいにおいがしました。
- ・水温を測ると、下流よりも上流の方が低かったです。
- ・pHを調べると、5.5～6.0と弱酸性くらいでした。
- ・泡は、F地点のみありました。

【川の周りの様子から分かること】

- ・思っていたよりも、生き物がたくさんいました。
- ・お彼岸の時期だったので、ヒガンバナがたくさん咲いていた。

5 川が汚れるのはなぜだろう

(1) 人が生活している中で水を汚しているのではないか、原因を考えてみました。

ア 台所の水

イ トイレの水やお風呂の水

(2) (1)で出た水はどうなっているのだろうか、調べてみました。

- ・下水道で処理される。
- ・浄化槽で処理される。浄化槽には、合併処理浄化槽と単独処理浄化槽がある。ちがいは、川や海に流すときに除去できる汚れの割合である。合併処理浄化槽は約90%除去できるのに対し、単独処理浄化槽は約20%しか除去できない。

6 川を汚さないために私たちにできること

- ・下水道に接続する。
- ・合併処理浄化槽を設置する。
- ・なるべく、汚れた水を作らないようにする。
- ・川や海などにゴミを捨てない。見たら拾う。

7 私たちの取り組み

- ・三角コーナーの目をこまかいものにする。
- ・カレーを食べるときには、ご飯にルーをかけるのではなく、ルーにご飯をいれて食べる。
- ・水やりは、雨水や米のとき水を使う。
- ・洗剤を使用目安以上に使わない。

8 身近な川を調べて感じたこと

- ・思っていたより身近な音羽川が汚れていたのが残念でした。
- ・今回の調査で、身近な川の実態が分かりました。
- ・これからは、川の水を汚さないようにしていきたいです。